気血水のバランスで健康づくり

山口診療所
漢方通信

vol.19

発行人：医学博士・漢方医 山口 巖
山口診療所／東京都品川区西五反田2-29-11
Tel&Fax.03（3490）5495

気象病としての【頭痛】

その頭痛、どうしていますか？

近年マスコミ等で、気象・天候の変化によって出現する〈頭痛〉が、〈気象病〉として取り上げられることが多くなりました。

ふだん普通に生活・仕事をしている中で、低気圧による〈雨〉が近づくと、頭痛を訴える人（女性に多い）が見られます。

ご自身は、どうですか？あなたの周囲におられませんか？雨に伴う頭痛持ちが…。

現代医学で検査を受けても異常が認められず、治療は一般的な頭痛薬だけで「様子見」が多いようです。

漢方では「五苓散」が効果的

この様な〈気象変化による頭痛〉には、漢方の治療としては「五苓散（ごれいさん）」という漢方薬がよく用いられます。

この漢方薬は、身体の水分のバランスを是正調整する薬として広く用いられていますが、このケースは「〈低気圧の雨〉が近づくと頭痛を訴えるケース」に大変効果的です。

お試しください。

西洋医学	漢方
人工的 科学的	「医食同源」 自然で天然にあるもの、栽培したものを使う

五苓散を構成する生薬

- 沢瀉（タクシャ）：水分の代謝を促し、余分な尿を排出する代表的な利水薬です。
- 猪苓（チョレイ）：強い利尿作用を持ち、むくみや泌尿器系の症状に働きます。
- 茯苓（ブクリョウ）：胃腸の働きを整えながら水分を巡らせ、体のバランスを整えます。
- 白朮（ビャクジュツ）：胃腸機能を高め、水分をさばくのを助けます。
- 桂皮（ケイヒ）：血行を促進し、水分代謝と発汗をサポートします。